

[6640/5G-166-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G166 抗ガラクトース欠損IgG抗体

抗ガラクトース欠損IgG抗体

anti-galactosyl IgG antibody

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6640

001

抗ガラクトース欠損IgG

検査予約

至急オーダー

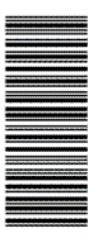
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダイテスト	
注	80 外
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コウダイ.	
血液	*_*_*_*_*_-55008
中検外1	**_*_*_*_*_*_*_*_*
C6	6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6640/5G-166-001]

Ver.16

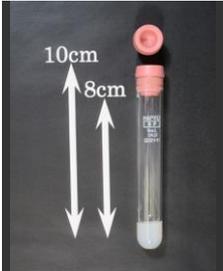
5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G166 抗ガラクトース欠損IgG抗体

抗ガラクトース欠損IgG抗体

anti-galactosyl IgG antibody

連絡先 3764

01	C6	凝固促進剤 + 血清分離剤(ピンク)	
採取材料	血液	採取量	6 mL
遠心分離		遠心	
測定材料	血清	測定必要量	0.3 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件1	凍結	4 週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間（検体量ある場合のみ）

（分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照）

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[6640/5G-166-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G166 抗ガラクトース欠損IgG抗体

抗ガラクトース欠損IgG抗体

anti-galactosyl IgG antibody

連絡先 3764

検査所要日数	3～5日
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	血液
検査方法	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)

生物学的基準範囲

	男性	女性	単位
00 抗ガラクトース欠損IgG抗体	6.0 未満	6.0 未満	AU/mL

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

リウマチ因子は変性IgGのFC部分と反応する自己抗体である。従来のリウマチ因子検査は熱変性させたIgGを抗原として用いていた。本検査は関節リウマチ (RA) 患者にみられるガラクトース欠損IgGを抗原とする測定であり、セロネガティブ症例が減少し、早期関節リウマチ患者での陽性率も向上した。

異常値を示す病態・疾患

関節リウマチ (RA)

参考文献

新澤穰太郎ほか. 電気化学発光免疫測定法による抗ガラクトース欠損IgG抗体測定キットED041の基準値

平山吉郎ほか. 電気化学発光免疫測定法(electrochemiluminescence immunoassay:ECLIA法)による

エスアールエル 検査要項

[6640/5G-166-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G166 抗ガラクトース欠損IgG抗体

抗ガラクトース欠損IgG抗体

anti-galactosyl IgG antibody

連絡先 3764

JLAC10

分析物	5G166	抗ガラクトース欠損IgG抗体
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	053	化学・生物発光イムノアッセイ (ECLIA)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
5	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
6	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
7	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
8	2020/07/16	2020/07/16～	オーダーボタン名称変更
9	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
10	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
11	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
12	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
13	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
14	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
15	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定
16	2024/09/02	2024/09/02～	検査方法変更

[6640/5G-166-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5G.自己免疫関連検査>>5G166 抗ガラクトース欠損IgG抗体

抗ガラクトース欠損IgG抗体

anti-galactosyl IgG antibody

連絡先 3764